

## スジエビ

体色はほぼ透明で、胸から腰にかけて黒色のしま模様があり、これが「筋エビ」の由来です。体長は5 cm程度まで成長し、胸には逆「ハ」字の模様があります。

主に河川の下流域から中流域、田んぼの近くの水路などに生息しています。

肉食性で、水生昆虫や小魚、動物の死体などを食べます。

繁殖期は春～秋です。孵化（ふか）した幼生は、汽水域（きすいいき）で降り、そこで生活し、変態後に河川を遡上（そじょう）します。

### 富士市での現状

全域における河川の下流域から中流域、浮島ヶ原の田んぼの近くの水路の一部で確認されました。



スジエビを確認したメッシュ

